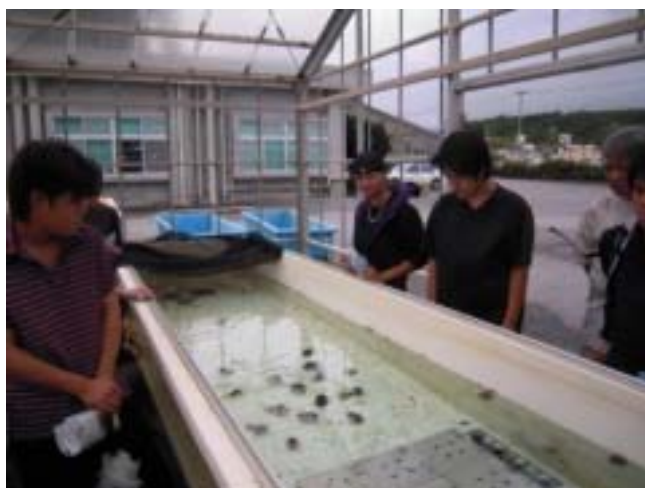


八洲学園大学国際高校の皆さんの施設見学

2010年10月22日



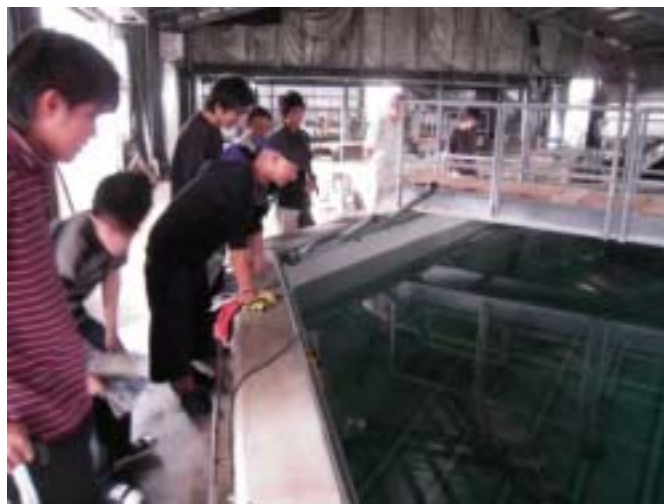
生徒6名と長崎先生ほか、計8名が理科の授業の一環で当センターを見学されました。



ヒメジャコの親貝と稚貝を観察。
「稚貝は、放流用や養殖用種苗として販売しています。
さて、1個、いくらでしょうか？」とオークション？開始。
「200円？」、「50円！」、「10円！」とセリ値が下がってしまいました。
実は、1mm、0.7円です。

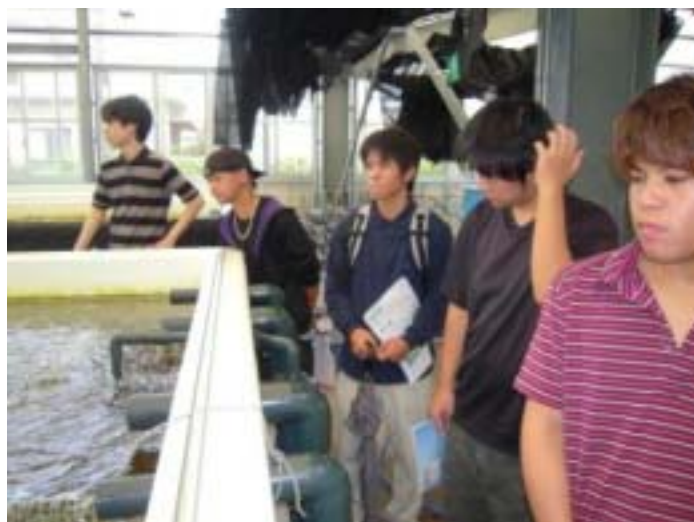


マダイの親魚水槽で。
「水温や光を調節することで、魚に季節を勘違いさせて卵を産ませています。」
という詐欺のような話がうけました。





ヤイトハタの親魚水槽で。
雌から雄に性転換する話に、「へエ～～」。
「この水槽には40尾弱のヤイトハタがいますが、雄は3尾程度で、
他は雌です。どう、うらやましい？」
という質問に、ニヤリとする生徒さんも。



シラヒゲウニ(左)とチョウセンサザエ(右)の水槽で。
小さなウニや貝に、目も点に??

おつかれさまでした。

勉強になったかな？

海の生き物、沖縄の海を大切にしてください。